



『わたしにしたがってきなさい』の 活動

家庭の夕べで、聖文研究で、そしてただ楽しみたいときにも！



11月25日 - 12月1日

目標ポスター

エテル12 - 15章

モロナイは自分が文章を書くのが苦手なのではないかと心配していましたが、天のお父様は書くのが上手になるよう助けてくださいました(エテル12:23-29参照)。もっと上達したいと思うことは何ですか。ポスターや紙に、あなたが上達したいと思うことを絵にかいたり、写真をはり付けたりします。目標を思いだせるように、ポスターをどこかにかざりましょう。目標を達成できるよう、天のお父様の助けを求めたいのってください。

年少の子供には：エテル12:13-15を読んで聞かせます。「信仰」という言葉が聞こえる度にジャンプしてもらいましょう！

12月2-8日

けいけんの本

モロナイ1-6章

せいさんは、わたしたちがイエス・キリストを覚える助けとなる神聖な儀式です(モロナイ4-5章参照)。18ページを開いて、せいさんの間、けいけんな気持ちになり、イエス様を思い起こせるようにと、特別な本を見た女の子の話を読みましょう。それから、16ページを開いて、自分だけのけいけんの本を作りましょう。

年少の子供には：一緒に44ページを開き、イエス様を覚えることによってどのようにイエス様にしたがうことができるかについて読んでください。



イラスト/マイティ・ドゥラリル



12月9-15日

ひみつの奉仕

モロナイ7-9章

イエス様はわたしたちに、たがいに愛し合うよう望んでおられます(モロナイ7:45-48参照)。家族一人一人に、紙に自分の名前を書き、ボールに入れてもらいます。そして、名前を選び、愛を示すために、次の日にその人にひそかに奉仕します。一日の終わりに、だれがあなたに奉仕したか当ててください！

年少の子供には：大切な人のために絵をかいてもらいましょう。



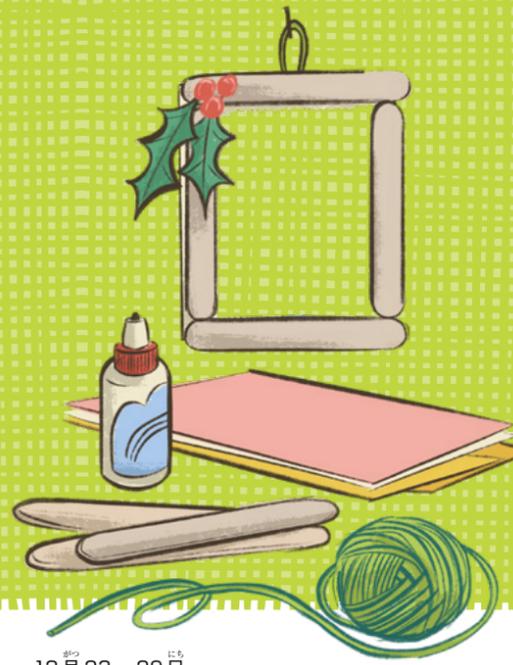
12月16-22日

えんじてみよう！

モロナイ10章

モルモン書には、天のお父様とイエス・キリスト、そして御二方にしたがう人々について教える話がたくさんあります(モロナイ10:3-4参照)。好きなモルモン書の物語を順番にえんじてみましょう！どの話なのか、家族に当ててもらいます。

年少の子供には：好きなイエス・キリストについての歌を歌いましょう。主を身近に感じられる方法について話しましょう。



12月23-29日

特別な オーナメント

クリスマス

イエス・キリストがお生まれになり、わたしたちの救い主となられたので、わたしたちはみな、いつの日か再び天のお父様とともに住むことができます(ヒラマン5:9参照)。「フレンド」からイエス様の絵を切り取ります。次に、紙やクラフトスティックなど、好きなものを使って絵のがくぶちを作ります。糸で輪を作ってうらにのりで付け、クリスマスツリーやかべにかざりましょう！

年少の子供には：「フレンド」にのっている救い主の絵を指さしてもらいます。主がお生まれになったことがなぜそれほど大切なのかについて話してください。